

(1) 総合的な管理運営方針

本事業で扱われるのは主に近隣居住者により日常的に繰り返し利用される中小規模の公園であることを踏まえ、市民とともにつくりあげる「持続可能なまちづくり」という運営コンセプトの下、多元化する社会ニーズに対して、経験と知識に基づく多様なサービスの提供と効率的な維持管理を行います。

公園びらき

～市民とともにつくりあげる持続可能なまちづくり～



持続可能な将来のまちの姿

市民協働による住民自治が健全に機能する住みよいまち
住んでいてよかったと思える
シビックプライドがおのずと芽生えるまち

多様性を尊重し、みんなが安心して
心が豊かに暮らせるまち
誰ひとり取り残さない**ユニバーサル**なまち

豊かな生活を支える**グリーンインフラ**が
健全に機能するまち
災害に強いまち

物質とエネルギーが**循環**するまち
地域に根差した**スモールビジネス**が
活性化するまち

実現するための取組み方針

【方針1】自分たち自身でまちをよくしたいという意欲・熱意をもつ市民の方々のニーズに的確に応え、市民協働での行政課題解決に貢献します。

【方針2】市民参加型の公園づくりを行い『公園びらき』を具現化します。

【方針3】施設の管理責任を強く自覚し安全第一に努め、安心して快適なみどり空間を提供します。

【方針4】子育て中の人、高齢者、障がい者、外国語話者など多様な人が安心して暮らしていただけるための基盤の一つとして市立公園を位置づけます。

【方針5】将来にわたり大切にすべき「みどり」の適切な管理を行います。

【方針6】市民協働による樹林地や水田湿地、畑地の管理体制を確立します。

【方針7】災害時に地域の方の支えになる公園を運営します。

【方針8】公園内の資源の有効活用に取り組みます。

【方針9】市民のチャレンジを支援するコーディネート役を担います。

(2) 事業の実施体制



●公園の指定管理者実績を数多く有する代表企業・構成企業による管理運営

●地域(地元)とのつながりを豊富にもち、市立公園の管理運営の実績も有する地元建築工務店が構成企業として市民協働推進や地域連携型Park-PFI事業を実施

計画の概要

(3) 維持管理の体制と実施方針

実施体制

●4エリアに作業スタッフを配置

右図のとおり市域を4つのブロックに分け、それぞれに作業スタッフを配置します。

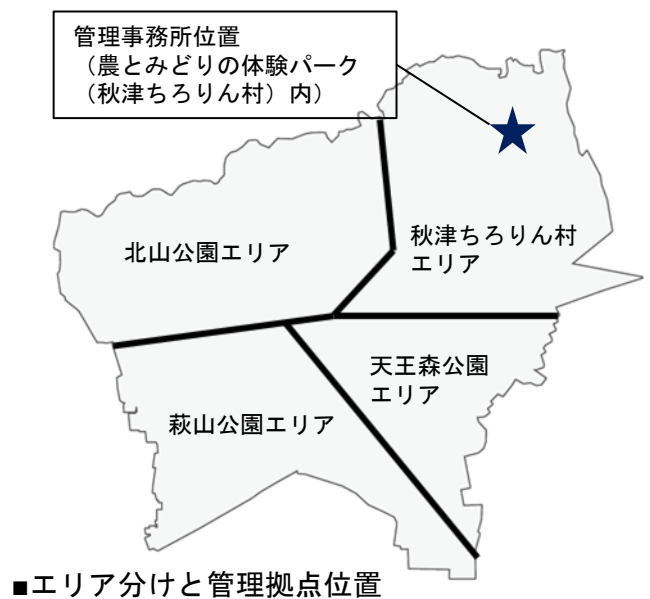
実施方針

●最初の3年間で徹底した管理水準の向上

施設修繕・植栽管理・清掃を徹底して行き、安全で快適な公園環境づくりを実現します。

●ICT技術を取り入れた維持管理体制の適用

作業員が通信機器を携行し、巡回中や作業中の報告／作業指示を遠隔地からでも円滑に行います。また、スマートフォンアプリによる市民参加の日常点検の仕組み導入も早期に行えるよう検討します。



(4) 市民協働・地域連携

●公園管理事務所は農とみどりの体験パーク

公園管理事務所は、農とみどりの体験パーク（秋津ちろりん村）に構えます。既存の管理棟を改修して管理事務所として使用します。

●パークミーティング

既存の市民団体の活動が行われている公園を中心に、パークミーティングを行います。

●市内でも実績のある団体の協力体制

市民協働による環境保全やみどりを通じた地域コミュニティ形成を得意とする団体の協力により水田管理等を行います。

●地域連携型Park-PFI

公募対象公園施設が連携や市民協働の拠点として機能します（詳細は次項）。

(5) 地域連携型で行うPark-PFIおよび自主事業

萩山公園Park-PFI

●既存建物を活用した公募対象公園施設

新規取得用地にある既存建物を改修して、市民活動の拠点となる地域連携型公募対象公園施設とします。

●「公園びらき」装置

「公園びらき」装置と称する、地域のつながりを可視化する装置（倉庫、無人販売所、屋台）の設置を行います。

南台公園

●公園びらき装置の水平展開

南台公園においてもクラウドファンディング方式によって公園びらき装置（小屋、無人販売所、屋台）を設置します。（設置管理許可制度）



■萩山公園イメージ

その他自主事業

市内の個人事業主や作家などが出店するマルシェや市民ボランティアが活躍するイベントを数多く行います。